

加茂市 平成29年度 当初予算(案)概要



病児保育園の完成予想図（平成29年度中に完成予定）

高い水準の市政を堅持しつつ、病児保育園の建設、全小中学校の教室の冷房化、全市営体育館の冷暖房化、北コミュニティセンター建設、猿毛ー加茂駅間の加茂川右岸の市民バス路線の開通、七谷の堰ノ川の地下分水路の建設、須田の広域農道の延長、消防団員の出動手当等の県内最高額への増額等のたくさんの重要政策を実現して、市民の皆様お一人おひとりを最大限にお幸せにする黒字の予算

I 平成29年度当初予算編成方針

- 1 県内トップの子ども医療費の無料化、保育料の大幅軽減、手厚い健診・予防接種等の低年齢世代に対する支援と県内で一番安い介護保険料、無料の在宅介護・看護、70人のホームヘルパー、手厚い健診・予防接種等の高齢世代やその他の世代に対する支援を併せて、日本一の福祉の水準を堅持する。
- 2 新県立加茂病院の産科と病児保育施設については、加茂市の要望通り産科優先の個室20室を確保し、加茂病院の隣接地に加茂市・田上町が病児保育施設を建設することになった。その実現をはじめ、立派な病院をつくることに全力を尽くす。
- 3 白根と並ぶ新潟県の二大果樹産地である加茂市の果樹産業が壊滅の危機に陥っていることが判明した。加茂市の果樹園の45%が信濃川の河川敷の中にあり、その果樹農家は3年毎に国土交通省から河川占用許可をもらっている。その際、平成11年度に「果樹の新植、補植は禁止する。」という条件をつけられていたことが判明した。厳しい闘いであったが、この条件を撤廃させることに成功した。今後とも果樹農家を守り抜く。
- 4 加茂病院敷地の隣接地に、田上町と協同で、病児保育施設を建設する。29年度中に完成する。このため、加茂市・田上町消防衛生組合を加茂市・田上町消防衛生保育組合に改編し、予算を計上した。（国・県が建物建設費の22.92%を負担するが、国が維持運営費を大幅に負担する。）
- 5 加茂市の全小学校7校と全中学校5校の12校の教室を冷房化する。平成28年度の国の補正予算で認められて着手した。夏までに完成と運用開始をめざす。（所要経費の3分の2を国が負担）

[裏面へ続く](#)

6 加茂市営の全体育館即ち市民体育館、勤労者体育センター、下条体育センター、須田体育館、屋内ゲートボール場を冷暖房化する。（所要経費の7割は国が負担）

なお、加茂市は、2020年の東京オリンピックでの外国選手の練習場として、体操トレーニングセンター（体操）、勤労者体育センター（新体操）、下条体育センター（柔道、空手道）への誘致を計画しているが、冷房装置があることが、採用条件とされている。

7 都ヶ丘に隣接する高台の赤谷の公園のところに、北コミュニティセンターを建設する。（国が経費の40%を負担。残額の75%は20年の起債。29年度中に完成）

8 若宮中学校にエレベーターを必要とする生徒さんが入学するので、同校にエレベーターを設置する。平成28年度の国の補正予算で認められて着手した。本年4月末の完成をめざす。（所要経費の3分の2を国が負担）

9 下条小学校、石川小学校、葵中学校、勤労青少年ホーム、母子健康センターの非常階段を新しくする。（所要経費の70%を国が負担）

10 加茂市内で市民バスが運行されていない唯一の地域である猿毛－小貫－乳倉子－駒岡－八幡－上条－神明町1丁目－神明町2丁目－青海町(加茂病院)－加茂駅の区間に、市民バスを運行する。本年12月運行開始をめざす。

11 新町雁木通り商店街の整備を推進する。多目的広場建設の準備も進める。

12 ホームヘルパーの給料を国の支援を受けて大幅に増額する。

13 消防団員の出動手当その他の手当を県内最高額にまで引き上げて、その労に報いる。

14 大地震の際の救出作業のため、消防団の32の各部に対し、強力なカッター（チェーンソー）の配備に着手する。

15 七谷の堰ノ川の地下分水路を建設する。極力平成29年度末完成をめざす。

16 須田の広域農道の国道8号線までの延伸工事に着手する。

17 地方創生政策を推進する。このため、国からできるだけ多くの交付金がもらえるよう努力する。

18 第三平成園が完成し、施設介護を必要とする人は、全員介護施設に入所できることになったが、その後すでに待機者が出はじめており、今後施設介護を必要とする人が大幅に増加するので、第四平成園の構想の策定の準備をする。

19 いわゆる「ふるさと納税」（ふるさと寄付金）を本格的に開始する。

20 平成28年度末の国民健康保険特別会計の収支残高の赤字は減って250,416千円となる見込みである。

国民健康保険特別会計の赤字は、他の特別会計同様、翌年度予算を充てる「繰上げ充用」が認められているので、会計上の問題はない。

一方、平成30年度以降は、県が国民健康保険を所管することになる。実際は、これまでのように各市町村が、国民健康保険特別会計を持って運営して行

くことになるが、保険料率については、各市町村毎の新しい料率になる。

そこで、加茂市といたしましては、国の支援を受けたり、いろいろな措置を行いながら、知恵の限りを尽くして、引き続き、国保加入者の皆様方のお幸せをしっかりと守って参りたいと思います。

- 21 天神林浄水場等の電気計装施設を更新する。
- 22 平成31年新潟県で開催予定の国民文化祭への参加をめざす。（全日本民謡大会の開催）
- 23 不燃ごみの収集を月2回に増やしたが、これを堅持する。
- 24 女性が安心して子どもを生み育てることができる加茂市をつくるため、全力を尽くす。
- 25 小京都加茂市の自然の行き過ぎた破壊を防止する。
- 26 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する。
- 27 複雑な経済情勢の中、最大限に市民の皆様と企業をお守りする。国の有利な借換保証制度等を支援し、無担保無保証人の小口融資をしっかりと行う。中小企業経営安定資金を十分に提供する。
- 28 大豪雨に備え、信濃川にもう1本分水を増設するため力を尽くし、加茂川と下条川の堤防のかさ上げの工事を推進する。県は、加茂川下流の堆積土砂を全部とることを約束した。下条川上流部の川幅拡大工事を推進する。整備した災害対策本部中央指揮所の器材を十分に活用する。
- 29 信濃川の右岸の土手の山島から天神林までの1,200メートルが、まだ、かさ上げされておらず、国はかさ上げを約束しているが、これを早急に行ってもらおうよう全力を尽くす。
- 30 国の新しい方式に基づく洪水ハザードマップを国土交通省北陸地方整備局及び新潟県土木部と協力して、新潟県で初めて作成する。
- 31 小京都加茂の新しいシンボル加茂大橋をしっかりと維持運営する。
- 32 消費税率の引き上げに伴う、国からの低所得者への臨時福祉給付金(15,000円)の給付を円滑に行う。
- 33 県内トップの子ども医療費助成を行う。即ち、入院は高校卒業まで完全無料とし、通院も高校卒業まで原則無料とする。
- 34 妊娠希望の女性及び妊婦の家族に対し、風しんワクチン接種及び抗体検査を無料で実施する。
- 35 市民バスの運行を十分に行う。上黒水にも行くようになり、長福寺・希望ヶ丘線も開通した。残る 猿毛ー小貫ー乳倉子ー駒岡ー八幡ー上条ー神明町1丁目ー神明町2丁目ー青海町(加茂病院)ー加茂駅の区間の路線を開通する。本年12月運行開始予定。これで、バス路線が加茂市中に行きわたる。
- 36 国道403号バイパスの建設を推進する。これまでの加茂大橋の予算がこれに向けられるよう努力する。下条矢立境線までが完成したので、その先の整備を推進する。

- 37 かさ上げされた信濃川両岸の堤防の上に対面通行の市道の整備を完了した。これをしっかりと維持管理する。
- 38 県道出戸村松線（大谷）、県道天神林上条線（若宮町～長福寺間）、県道宮寄上加茂線の宮寄上地内の拡幅整備を推進する。特に県道天神林上条線については、若宮公園横断道路が完成したが、これは本格的な交通のための道路ではないので、県道の開通を急ぐ必要性が強くなっている。
- 39 下条地域内の県道天神林上条線は、拡幅できるところを拡幅する。
- 40 下条矢立境線の交差点の改良と歩道整備を行う。
- 41 黒水・土倉線のさらなる整備を常に念頭に置く。
- 42 都ヶ丘と学校町を結ぶ幹線道路の建設の準備を行う。
- 43 赤谷幹線の道路改良工事を行う。
- 44 舞台八幡線の道路改良工事を行う。
- 45 世界のトップクラスの変速機メーカーである(株)日立ニコトランスミッションまで大型トレーラーが通行できるようにするため、新福島線の設計を行う。
- 46 希望ヶ丘バイパス建設の準備を行う。
- 47 猿毛山ドリームライン建設の準備を行う。
- 48 道路新設・改良事業と水路改良事業を着実に進める。
- 49 基幹林道今滝冬鳥越線につながる新規建設の林道大皆川線（6カ年計画）が完成したので、しっかりと維持・運営する。
- 50 基幹林道今滝冬鳥越線の整備を26年度に完了したが、その他の林道の整備も着実に推進する。
- 51 大正川の国道403号線下拡幅工事が完了し、上流の家屋の浸水の危険は大幅に減ったが、さらに上流の拡幅を県に要請する。完成した大正川の川口の排水機場のポンプの増設をめざす。
- 52 下条川への下条排水機場をしっかりと維持運営して、西加茂の水を排水する。
- 53 国により移転改築された川西排水機場を円滑に運営する。
- 54 日本歴史上最大級の英雄賀茂次郎源義綱公の墓所の修理が完了したので、しっかりと維持する。
- 55 信濃川河川敷の「桃の花公園」の今後の工事の準備を進める。
- 56 若宮町2丁目の急傾斜地崩壊防止事業を推進する。
- 57 廣円寺裏の危険箇所の大規模改修工事が終了し、そこに雪椿を植え終わったので、その育成を行う。
- 58 消防団と地域消防が火災・水害等で出動した場合に炊き出しを行って、食事を提供する。
- 59 消防・救急の充実に努め、消防団員の皆様を高く処遇する。消防団員の出勤手当その他の手当を県内最高額として、その労に報いる。新たに装備した救助資機材搭載型積載車を初めとする消防団拠点資機材を活用して、防災力をさらに高める。大地震の際の救出作業のため、消防団の32の各部に対し、強力なカッター（チェーンソー）の配備に着手する。

- 60 加茂地域消防で通常運行する4台の高規格救急車の力を最大限に発揮するよう力を尽くす。
- 61 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く。
- 62 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する。
- 63 日本のトップクラスの健康施策のまちを堅持し、予防接種の全額助成を十分に行い、健診をしっかりと行う。人工透析の交通費を支援する。加茂市の独自の健診は、前立腺がんと心電図である。加茂市の大腸がんの便潜血検診は、無料の郵送方式として、検診を容易にしている。
- 64 日本一商工業が守られているまちを堅持する。
- 65 日本一農業が守られているまちを堅持する。
- 66 日本一自然環境が守られているまちを堅持する。
- 67 スクールバス30台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する。各小中学校の施設の維持管理に力を尽くす。全小中学校の教室を冷房化し、下条小、石川小、葵中の非常階段を新しくする。
- 68 文化会館の耐震診断を行う。
- 69 西小学校における複式授業を回避する。
- 70 国の政策に合わせて、小学校5・6年生と中学校の英語教育を充実するため、教材を十分に整えるとともに、ALT（外国人教師）を堅持し、車もしっかり支給する。
- 71 平成24年度から中学校で武道が必修となったが、生徒各位が安心して授業を受けられるよう、今年度も多種目から選択できる武道の授業を行う。
- 72 加茂市の奨学金を十分に提供する。
- 73 日本有数の温泉「加茂美人の湯」を豊かに運営する。
- 74 ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する。
- 75 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する。
- 76 月5,000円から15,000円の児童手当をしっかりと支給する。
- 77 消雪パイプの改修を進める。
- 78 防犯灯の設置を進める。
- 79 加茂和紙の紙漉き技術保存振興事業を推進する。
- 80 5割に近い減反と米価の大幅下落等で未曾有の苦難の中にある加茂市農業を守るため、引き続き農機具購入費補助等の施策を推進する。補助率は、平成28年度と同様とする。即ち20%とするが、全く減反しなかった方は15%とし、減反した率に応じて補助率を決めるものとする。
- 81 日本農業を壊滅させるTPPと農家の数を10分の1にまで減らして農村を崩壊させることをめざす国の農政に反対する。
- 82 前政権がつくり上げた所得補償制度は、相当に良いものであった。これをくずしてしまうことに強く反対する。

- 83 無傷で存続させることができた株式会社日立ニコトランスミッション（旧(株)新潟鐵工所加茂工場）と存続させることができた株式会社アスコテック（旧丸五技研）等並びにこれらの下請け・孫請け企業を支援する。
- 84 加茂市の全企業を全力をあげて支援する。
- 85 企業誘致に努め、誘致した大野精工株式会社等を大切にし、支援する。28年度から、企業設置奨励金を、増設・移設の場合も、新設同様3年間固定資産税と都市計画税額の100%の交付とした。
- 86 東芝ホームテクノ株式会社、株式会社日立ニコトランスミッションをはじめ、あらゆる企業を全力で支援する。
- 87 商工業を懸命に支援して、その繁栄を図る。
- 88 各業界を強力に支援する。
- 89 商店街を守り抜く。
- 90 加茂市の商店街を守るため平成21年に制定した郊外型大型店の新規出店を阻止する条例を堅持する。
- 91 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する。
- 92 たんす・建具を中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する。
- 93 失業者の救済に全力を尽くし、やむを得ざる場合は、生活保護をもって、対応する。
- 94 シルバー人材センターをしっかりと支援する。
- 95 光ファイバーサービスと携帯電話が市の全域に通じたので、この高い水準を堅持する。
- 96 乳幼児のヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン接種の全額助成を十分に行う。インフルエンザ予防接種の65歳以上高齢者全額助成と幼児・児童の1回目接種の全額助成をしっかりと行う。高齢者に対する肺炎球菌ワクチンの予防接種を推進する。
- 97 幼児、児童、生徒の人権をしっかりと守る。
- 98 子ども達にクマ除けの鈴を無料配布し、市民の皆様にも販売する。
- 99 妊産婦医療費の原則無料を堅持し、不妊治療を支援する。妊婦健康診査料の助成をしっかりと行う。
- 100 白血病治療の骨髄移植ドナーの入院、通院を強力に助成する（1日2万円）。推進団体である「骨髄バンク命のアサガオにいがた」を支援する。
- 101 国民健康保険加入者の人間ドック健診料の約7割を補助する（年齢も「30歳以上」に拡大している）。
- 102 学校、公共施設、公園、公共トイレの洋式化をさらに進める。
- 103 日本有数の体操トレーニングセンターと市営サッカー場を円滑に運営する。新体操教室をしっかりと支援する。

- 104 加茂スキークラブのジュニア育成を支援する。
- 105 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる。
- 106 冬鳥越スキーガーデンを充実し、蒲鉄の電車と電気機関車（文化財）を大切に保存し、展示する。バラ園、花時計を充実し、菊花展も行う。
- 107 加茂山公園、栗ヶ岳県民休養地、下条川ダム公園等を豊かに維持運営する。
- 108 若宮公園の整備を推進し、二万年前旧石器公園を円滑に運営する。
- 109 小京都加茂市全体を憩いの場として整備する。
- 110 「小京都加茂のハイキングコース」を編さんしつつ、コースを整備する。
- 111 栗ヶ岳登山道、里山遊歩道の整備と川の中の木の伐採をさらに推進する。
- 112 加茂美人の湯の運営にあわせて、栗ヶ岳登山を支援する。
- 113 交通安全施設の整備を大幅に進める。
- 114 小中学生の自転車交通事故の防止に全力を尽くす。
- 115 下条と大谷と高柳の整備された圃場をしっかりと維持運営する。
- 116 宮寄上（小乙、岩野）の圃場整備を推進する。
- 117 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。
- 118 県下20市中最底の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する。天神林浄水場等の電気計装施設を更新する。水道会計は、まもなく起債償還額が急激に減り、財政状況がきわめて楽になる。
- 119 すべての加茂市民が栗ヶ岳の水が飲めるようになった水道を円滑に運営する。
- 120 サラ金等に対する対策として、消費生活相談窓口をしっかりと運営する。
- 121 旅券発給業務を円滑に行う。
- 122 障害者総合支援法の施行に伴う事業を充実させる。
- 123 後期高齢者医療広域連合が的確に運営されるよう全力を尽くす。
- 124 デイサービスとショートステイを十分提供する。
- 125 第三子以後のお子様誕生祝金十万円を贈呈する。
- 126 好評の6つのコミュニティセンターと、かも川荘、ゆきつばき荘、並びにいわれる「百円風呂」を快適に運営する。
- 127 須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」の施設、上条の「乳幼児あそびの広場」の施設をともに快適に運営する。
- 128 市内の全ての子供の遊び場を市がしっかりと維持管理する。
- 129 知的障害者通所施設「雪椿の舎（いえ）」を全力をあげて支援する。
- 130 知的障害者援護施設の建設を常に念頭に置く。
- 131 小中学校の特別支援学級をしっかりと支援する。
- 132 私立保育園・認定こども園をしっかりと支援する。
- 133 児童館をしっかりと運営する。29年度からは、石川小学校に集中して、土曜日開館を行う。
- 134 チャイルドシート購入2割補助を継続する。
- 135 公立保育園の園児バスを円滑に運営する。

- 136 小中学校のパソコン教育を推進し、インターネットの活用を進める。
- 137 小中学校の教職員に各人1台ずつ市からパソコンを提供する。
- 138 小中学校の給食のお米をすべて加茂産のコシヒカリとする制度を継続する。
- 139 七谷小学校のいわゆる旧校舎の水道管の更新を継続する。
- 140 スクールバスの運行の日本一の体制を堅持し、障害のあるお子様のためのスクールバスの運行にも万全を期する。
- 141 西小学校の建て替えを常に念頭に置く。
- 142 育成会、スポーツ少年団をしっかりと支援する。
- 143 ボーイスカウトおよびガールスカウトをしっかりと支援する。
- 144 文化および体育の充実を期する。
- 145 伝統文化子ども教室を支援する。
- 146 各中学校に茶道部を創設したので、しっかりと支援する。
- 147 各中学校に美術部、書道部、スキー部等を創設することをめざす。
- 148 「加茂川ブルース」(美川憲一)が全国版になったので、さらに全国に広める。
- 149 新たな加茂市史の編さん作業を進める。
- 150 加茂市指定文化財を保護する。
- 151 消防の災害救命ボート2艘を運行する。
- 152 大改修した加茂市・田上町消防衛生保育組合のごみ焼却炉をしっかりと運営するとともに、ごみ問題には常に的確に対応する。
- 153 加茂市・田上町消防衛生保育組合の焼却炉の灰を的確に処分する。
- 154 山に繁茂した竹を切る。
- 155 下条川ダムの入漁料無料を継続し、加茂市のヘラブナ放流量2トンを維持し、日本有数のヘラブナ釣りの名所として大切にする。
- 156 加茂川漁協に対する支援に力を入れつつ、加茂川での鮎や鮭等特定の魚以外の入漁料を無料とし、子どもたちのサシ網漁も多くの場所で行える態勢を維持する。さらに29年度は加茂川漁協の養魚池増設を支援する。
- 157 市民農園の開設について検討する。
- 158 加茂市のパソコン化・インターネット化を推進する。
- 159 マイホーム支援資金の金利1.8%を極力維持する。また、加茂市に本店を有する建築業者に発注した場合の金利は、極力1.4%とする(いずれも固定金利)。
- 160 「桐・松の苗を植え育てる運動」をさらに推進する。
- 161 加茂市の山にバイオテクノロジーによる、松くい虫に強い松を植える。
- 162 家畜堆肥処理施設の建設については、常に着手の機をうかがう。
- 163 上記のほか、市民の皆様の御要望をすべて実現することを目標として、各般にわたり、施策を進める。
- 164 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する。

平成29年度当初予算(案)概要 目次

I	平成29年度当初予算編成方針	1
II	平成29年度当初予算歳入歳出の概要	10
1	概要	10
	歳入予算の構成比、歳出予算の構成比	12
2	歳入予算の概要	13
3	歳出予算の概要	14
4	主要事業一覧	
	「福祉・健康・市民サービス関係」	16
	「農業・林業・商工業・観光関係」	20
	「道路・河川・公園・住宅関係」	23
	「教育・文化・体育関係」	25
	「環境・衛生・消防・上水道・下水道関係」	28
5	特別会計の概要	30
	国民健康保険特別会計	30
	後期高齢者医療特別会計	30
	宅地造成事業特別会計	30
	下水道事業特別会計	30
	介護保険特別会計	30
	在宅介護サービス事業特別会計	31
6	水道事業会計の概要	33
III	資料	
	一般会計 歳入款別一覧表（対前年比較）	34
	歳出款別一覧表（対前年比較）	35
	性質別経費一覧表	36

Ⅱ 平成29年度当初予算歳入歳出の概要

1 概要

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特定財源	一般財源
平成29年度当初	13,940,000	5,978,991	7,961,009
平成28年度当初	13,371,000	5,383,154	7,987,846
比 較	予 算 額	569,000	△ 26,837
	対前年度伸率	4.3%	△ 0.3%

※ 予算額のうち特殊要因の借換債 245,300 千円を除いた予算額は 13,694,700 千円で、前年度予算額から特殊要因の借換債 118,400 千円を除いた予算額 13,252,600 千円との比較では、前年比 442,100 千円(+3.3%)である。

財政構造	経 常 収 支 比 率	99.0%	(前年度当初	99.0%
	公 債 費 比 率	9.4%	(〃	10.5%
	起 債 制 限 比 率	8.2%	(〃	8.4%)
	実 質 公 債 費 比 率	11.7%	(前年度見込	12.6%)
	市 債 残 高	100億円	(前年度末見込	102億円)
	うち臨時財政対策債残高	51億円	(〃	51億円)
	うち加茂市負担分	33億円	(〃	35億円)

※ 臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担

参考 一般会計当初予算額の推移

(単位：千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予 算 額	13,640,000	13,269,000	13,667,000	13,496,000	13,371,000	13,940,000
対前年伸率	1.6%	△ 2.7%	3.0%	△ 1.3%	△ 0.9%	4.3%
(借換債を除いた場合)	13,158,000	13,054,800	13,543,400	13,324,400	13,252,600	13,694,700
(対前年伸率)	△ 0.8%	△ 0.8%	3.7%	△ 1.6%	△ 0.5%	3.3%

(2) 会計別当初予算額の推移

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	伸率	平成28年度	伸率	平成29年度	伸率
一 般 会 計	13,496,000	△ 1.3	13,371,000	△ 0.9	13,940,000	4.3
(借換債を除いた場合)	13,324,400	△ 1.6	13,252,600	△ 0.5	13,694,700	3.3
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	3,511,028	12.3	3,449,288	△ 1.8	3,442,592	△ 0.2
(保険財政共同安定化事業拠出金を除いた場合)	2,856,379	1.2	2,785,797	△ 2.5	2,785,256	0.0
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	287,604	1.1	276,101	△ 4.0	287,245	4.0
宅 地 造 成 事 業 特 別 会 計	349,420	0.0	349,420	0.0	349,420	0.0
下 水 道 事 業 特 別 会 計	1,922,652	△ 2.8	1,990,513	3.5	2,059,399	3.5
(借換債等を除いた場合)	1,404,292	△ 8.0	1,454,153	3.6	1,503,499	3.4
介 護 保 険 特 別 会 計	2,981,499	3.4	3,027,524	1.5	3,044,624	0.6
在 宅 介 護 サ ー ビ ス 事 業 特 別 会 計	556,770	△ 0.1	546,774	△ 1.8	547,333	0.1
合 計	23,104,973	1.1	23,010,620	△ 0.4	23,670,613	2.9
(借換債等を除いた場合)	21,760,364	△ 0.9	21,692,369	△ 0.3	22,212,077	2.4

※ 国民健康保険特別会計の予算額のうち、特殊要因の保険財政共同安定化事業拠出金 657,336 千円は、医療費の負担が多い場合にその負担を市町村間で調整するためのものであり、歳入歳出同額計上している。この拠出金を除いた予算額は 2,785,256 千円で、前年度予算額 2,785,797 千円との比較では、前年比 △ 541 千円(0.0%)である。

※ 下水道事業特別会計の予算額のうち、特殊要因の借換債 180,400 千円、資本費平準化債 313,100 千円、下水道事業債(特別措置分) 62,400 千円を除いた予算額は 1,503,499 千円で、前年度予算額 1,454,153 千円との比較では、前年比 49,346 千円(+3.4%)である。

平成29年度一般会計当初予算は、下表のとおり、39,969千円の黒字予算である。

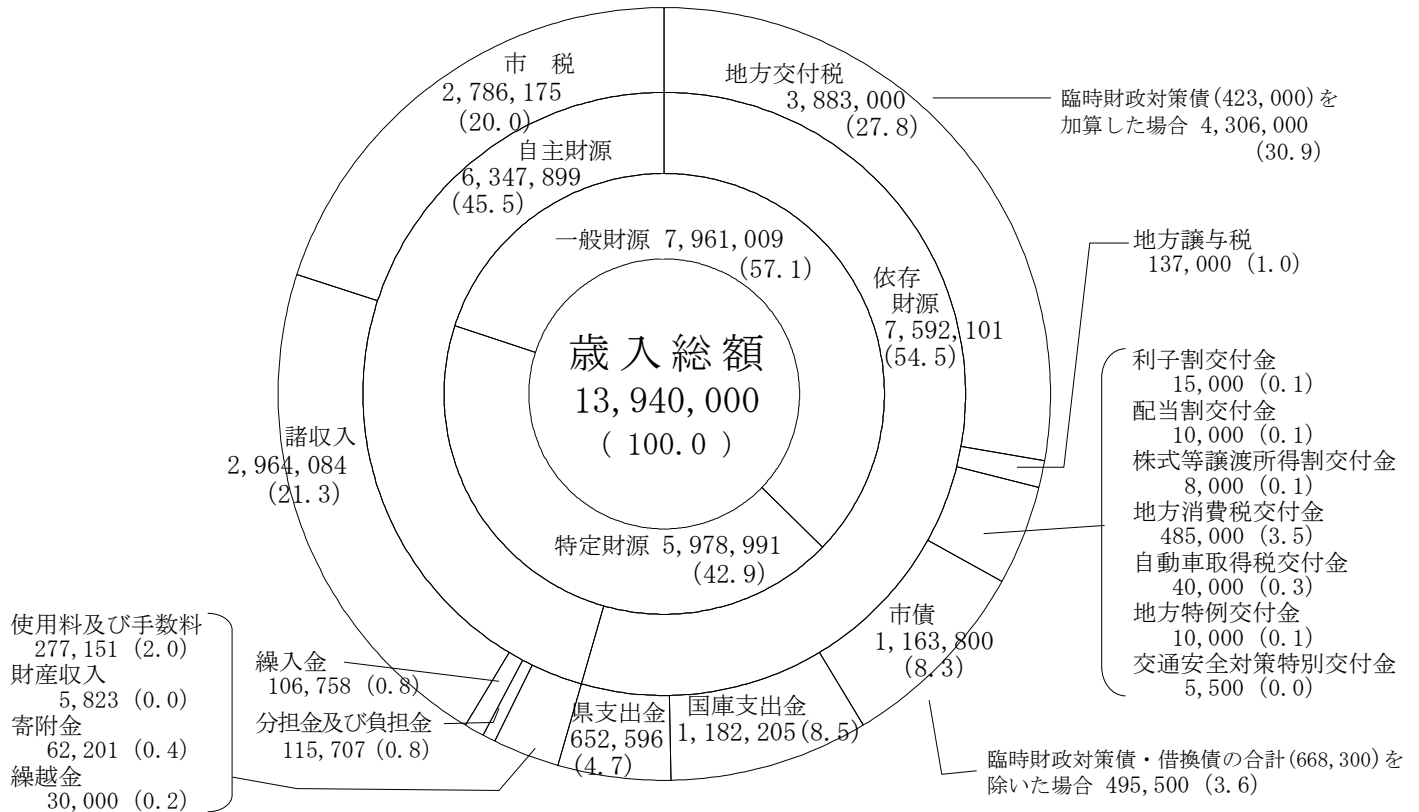
(単位：千円)

区 分	平成29年度			平成28年度			比 較		
	総額	特定財源	一般財源	総額	特定財源	一般財源	総額	特定財源	一般財源
歳入総額	13,940,000	5,978,991	7,961,009	13,371,000	5,383,154	7,987,846	569,000	595,837	△ 26,837
歳出総額	13,940,000	5,978,991	7,961,009	13,371,000	5,383,154	7,987,846	569,000	595,837	△ 26,837
歳入 A (基金繰入金除く)	13,882,000	5,920,991	7,961,009	13,330,700	5,342,854	7,987,846	551,300	578,137	△ 26,837
歳出 B (基金積立金除く)	13,842,031	5,920,991	7,921,040	13,205,868	5,342,854	7,863,014	636,163	578,137	58,026
差引 A－B	39,969	0	39,969	124,832	0	124,832	△ 84,863	0	△ 84,863

※ 「新町雁木づくりアーケード整備事業基金」は貯金的基金ではないため、その繰入金及び積立金は「歳入A」及び「歳出B」から除かない。

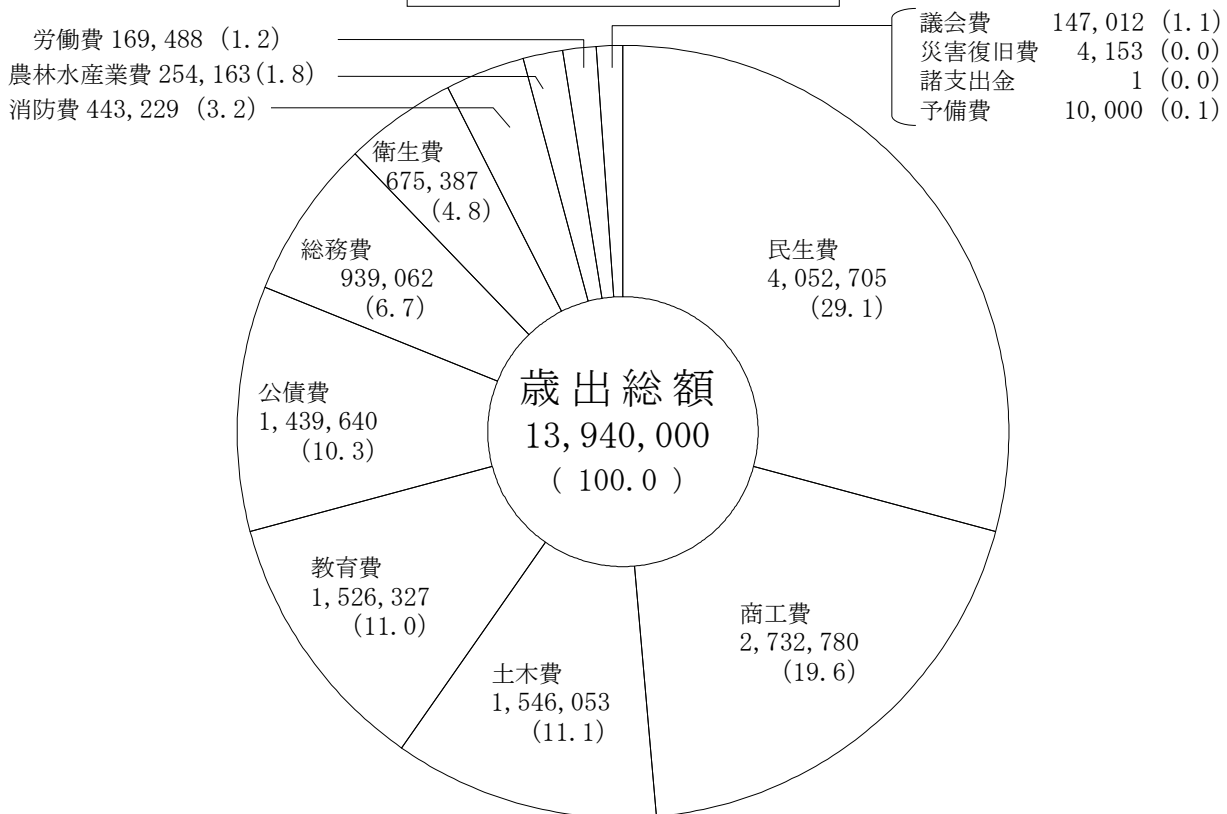
歳入予算の構成比

単位：千円
()：構成比%



注 上記の諸収入 2,964,084 千円のうち、2,717,058 千円は、加茂市の制度融資の利子補給のための預託金とするため、市が金融機関等から一時借入するものである。これを除くと、加茂市の実質的な予算総額は、11,222,942 千円となる。
また、諸収入は、247,026 千円(2.2%)となり、自主財源は、3,630,841 千円となる。この結果、自主財源の構成比は 32.4% となり、依存財源は 67.6% となる。

歳出予算の構成比



2 歳入予算の概要

① 市 税		(28年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)			
・市税総額	2,786,175 千円	28年度当初	2,763,203 千円	比	+0.8%
うち					
市民税(個人)	1,026,664 千円	"	1,034,049 千円	比	△0.7%
市民税(法人)	261,343 千円	"	229,030 千円	比	+14.1%
固定資産税	1,130,526 千円	"	1,129,324 千円	比	+0.1%
市たばこ税	162,137 千円	"	166,808 千円	比	△2.8%
② 地方譲与税		(28年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)			
・地方譲与税総額	137,000 千円	28年度当初	137,000 千円	比	0.0%
うち					
地方揮発油譲与税	47,000 千円	"	47,000 千円	比	0.0%
自動車重量譲与税	90,000 千円	"	90,000 千円	比	0.0%
③ 地方消費税交付金		(28年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)			
・地方消費税交付金総額	485,000 千円	28年度当初	510,000 千円	比	△4.9%
④ 地方特例交付金		(28年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)			
・地方特例交付金総額	10,000 千円	28年度当初	10,000 千円	比	0.0%
		(28年度確定	9,192 千円)		
⑤ 地方交付税		(地方財政対策の概要等により推計)			
・地方交付税総額	3,883,000 千円	28年度当初	3,995,000 千円	比	△2.8%
(臨時財政対策債を加算した場合	4,306,000 千円	"	4,382,000 千円	比	△1.7%)
うち					
普通交付税	3,379,000 千円	"	3,491,000 千円	比	△3.2%
		(28年度確定	3,522,027 千円)		
特別交付税	504,000 千円	28年度当初	504,000 千円	比	0.0%
⑥ 使用料及び手数料					
・使用料総額	253,961 千円	28年度当初	254,848 千円	比	△0.3%
・手数料総額	23,190 千円	"	23,734 千円	比	△2.3%
⑦ 国・県支出金					
・国庫支出金総額	1,182,205 千円	28年度当初	1,066,163 千円	比	+10.9%
・県支出金総額	652,596 千円	"	634,606 千円	比	+2.8%

⑧ 繰 入 金

・繰入金総額	106,758 千円	28年度当初	92,758 千円	比	+15.1%
うち基金繰入金					
社会福祉事業基金	58,000 千円	”	40,300 千円	比	+43.9%
新町雁木づくりアーケード整備事業基金	6,700 千円	”	10,400 千円	比	△35.6%

⑨ 諸 収 入

・諸収入総額	2,964,084 千円	28年度当初	2,964,227 千円	比	△0.0%
うち					
預託金元利収入 (金融機関等から一時借入)	2,717,058 千円	”	2,718,723 千円	比	△0.1%

⑩ 市 債

・市債総額	1,163,800 千円	28年度当初	629,300 千円	比	+84.9%
内訳					
臨時財政対策債・借換債を除く市債	495,500 千円	”	123,900 千円	比	+299.9%
臨時財政対策債	423,000 千円	”	387,000 千円	比	+9.3%
借換債	245,300 千円	”	118,400 千円	比	+107.2%
うち主な市債					
労働債	70,900 千円	”	0 千円	比	皆増
土木債	200,100 千円	”	74,000 千円	比	+170.4%
教育債	194,800 千円	”	2,700 千円	比	+7,114.8%
臨時財政対策債	423,000 千円	”	387,000 千円	比	+9.3%
借換債	245,300 千円	”	118,400 千円	比	+107.2%

3 歳出予算の概要

施 策 の 大 綱

- 福祉・健康・市民サービス関係（健康で温かい心のかよいあうまちづくり）
- 農業・林業・商工業・観光関係（各分野の産業が一体となって発展するまちづくり）
- 道路・河川・公園・住宅関係（自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）
- 教育・文化・体育関係（教育が充実し、文化・体育活動が盛んなまちづくり）
- 環境・衛生・消防・上水道・下水道関係（安全で快適な暮らしよいまちづくり）

投資的経費 ----- 公共事業の導入に当たっては、緊急性、補助率及び国の財政支援率等を勘案し計上。施設建設事業は、整備水準及び現施設の状況を検討し、緊急性を考慮して調整。

○投資的経費総額	28年度当初	297,825 千円	→	29年度	825,642 千円
		(+ 6.0 %)			(+ 177.2 %)
○普通建設事業	28年度当初	293,672 千円	→	29年度	821,489 千円
		(+ 6.1 %)			(+ 179.7 %)

うち

—	補助事業	28年度当初	136,095 千円	————▶	29年度	393,285 千円
			(△ 9.6 %)			(+ 189.0 %)
—	単独事業	28年度当初	157,577 千円	————▶	29年度	428,204 千円
			(+ 24.8 %)			(+ 171.7 %)

[主な建設事業]

平成29年度予算額

融雪施設整備事業費（防災・安全交付金事業）	10,500千円
道路新設改良費（社会資本整備総合交付金事業）	38,850千円
道路新設改良費（防災・安全交付金事業）	24,150千円
都市再生整備計画事業費（加茂市街地地区）	284,654千円
若宮公園整備事業費	31,950千円
小中学校他非常階段付替工事費	38,800千円
体育館空調機設置工事費（5か所）	228,900千円

消費的経費	人件費	——	平成28年10月1日の職員数に基づき調整
	物件費	——	経費の効率的運用を前提に調整
	維持補修費	——	施設の現況及び整備計画との関連等検討を加え調整
	扶助費等	——	原則として、国県の補助単価等により対象者の増減を見込み調整
	補助費	——	市単補助金については、それぞれ重要なものであるため減額しない
貸付金	——	——	資金需要の見通し、貸付による事業効果等について検討を加え、調整
その他の行政経費	——	——	原則として、平成28年度当初予算の範囲内で調整

○ 義務的経費

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度			平成29年度			増減額
	予算額	伸率	構成比	予算額	伸率	構成比	
人 件 費	1,859,276	△ 12.3	13.9	1,819,913	△ 2.1	13.0	△ 39,363
扶 助 費	1,957,476	5.8	14.7	1,777,213	△ 9.2	12.7	△ 180,263
公 債 費	1,382,939	△ 5.7	10.3	1,439,613	4.1	10.3	56,674
臨時財政対策債分・借換債分を除く公債費	926,338	△ 5.1	6.9	820,202	△ 11.5	5.9	△ 106,136
臨時財政対策債分	338,201	6.0	2.5	374,111	10.6	2.7	35,910
借換債分	118,400	△ 31.0	0.9	245,300	107.2	1.7	126,900
計	5,199,691	△ 4.3	38.9	5,036,739	△ 3.1	36.0	△ 162,952
借換債分を除く	5,081,291	△ 3.5	38.0	4,791,439	△ 5.7	34.3	△ 289,852

4 主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
福祉・健康・市民サービス関係 (健康で温かい心のかよいうまちづくり)			
・ 養護老人ホーム措置費	12,885	9,352	・ 桜花寮、ひとみ園
・ 訪問看護利用料助成事業費	3,232	3,232	・ 訪問看護利用料を全額助成
・ ホームヘルプサービス利用料助成事業費	30,000	30,000	・ ホームヘルプサービス利用料を全額助成
・ 訪問リハビリテーション利用料助成事業費	300	300	・ 訪問リハビリテーション利用料を全額助成
・ 新予防給付利用料助成事業費	900	900	・ 介護予防に係るデイサービス及び通所リハビリテーション利用料を助成
・ 介護保険特別会計繰出金	415,527	412,794	・ 介護保険特別会計繰出金
・ 市民バス運行事業費	108,548	85,241	・ 天神林・川西・山島地区、七谷地区、須田地区及び長福寺・福島・希望ヶ丘地区に市民バスを運行 ☆猿毛線を新設
・ 住居確保給付金	315	79	・ 離職により住居を喪失又はそのおそれのある方へ9カ月間を限度に家賃を助成
・ 自立相談支援事業費	5,797	1,450	・ 生活困窮者に対し、就労その他自立に関する相談支援を行う。加茂市社会福祉協議会に委託
・ 在宅家族介護支援事業費	21,000 (介護保険特別会計 1,920)	21,000 (374)	・ 在宅で家族の介護を担っている方に対して、年額60,000円の手当を支給 (65歳以上の介護サービス未利用者の介護を担っている方に対しては、介護保険特別会計から支給)
・ 市社会福祉協議会補助金	27,549	27,549	・ 市社会福祉協議会補助金 人件費補助 16,330 おむつ支給 7,736 タクシー利用券 配食サービス マイクロバス運営事業
・ 臨時福祉給付金給付事業費 28年度12月補正予算に計上し29年度に繰り越して実施	92,872	0	・ 臨時福祉給付金給付事業費 92,872 消費税率の引上げに伴う、低所得者に対する給付(1人15,000円)
・ 国民健康保険特別会計繰出金	297,224	159,554	・ 国民健康保険特別会計繰出金
・ 心身障害者福祉費	95,676	45,568	・ 知的障害者施設整備事業費 十字園改築事業補助金 ・ 中越福祉事務組合負担金 7,964 ・ 障害者住宅整備資金貸付金 10,000 ・ 障害者住宅整備補助事業費 ・ 特別障害者手当等給付費 15,215 ・ 重度心身障害者医療費助成事業費 57,442 ・ 人工内耳装用者(児)助成事業費 ・ 人工透析患者通院費助成費 ・ 成年後見制度利用助成費 ・ 障害者住宅用火災警報器給付事業費 ・ 手をつなぐ育成会補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・ 障害者総合支援法施行に伴う事業費	384,910	101,097	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者介護給付費等支給審査費 ・ 居宅介護(ホームヘルプ)給付費 13,477 ・ 障害児通所支援給付費 ・ 短期入所(ショートステイ)給付費 ・ 施設入所等支援給付費 264,079 <li style="padding-left: 20px;">第二平成園、いからしの里ほか ・ 知的障害者共同生活援助(グループホーム)給付費 10,916 ・ 自立支援医療(更生医療)給付費 14,295 ・ 障害者(児)補装具費 ・ コミュニケーション等支援事業費 <li style="padding-left: 20px;">手話通訳者派遣事業等 <li style="padding-left: 20px;">加茂ともしびの会補助金 ・ 障害者(児)日常生活用具給付費 ・ 移動支援事業費(雪椿の舎送迎バス運行費) ・ 移動支援事業費(ホームヘルプ) ・ 日中一時支援事業費 ・ 自立支援医療(育成医療)給付費 725 ・ 身体障害者用自動車改造等助成事業費 ・ 地域活動支援センター事業費(やまびこ作業所運営費) ・ 精神障害者共同生活援助(グループホーム)給付費 ・ 精神障害者自立訓練給付費 3,213 ・ 精神障害者就労支援給付費 31,094
・ 知的障害者施設調査費	100	100	・ 知的障害者施設調査費
・ 老人福祉費	515,359	384,867 (58,000) 社会福祉事業 基金を充当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人クラブ補助金等 ・ 敬老会事業費 13,120 ・ ねたきり老人寝具等貸与事業費 ・ 日常生活用具給付費 ・ 高齢者在宅生活支援事業費補助金 ・ 緊急通報体制整備事業費 5,988 ・ ゆきつばき荘・かも川荘管理費 20,095 ・ さくら福祉保健事務組合負担金 ・ 高齢者住宅整備資金貸付金 10,000 ・ 高齢者住宅整備補助事業費 ・ 後期高齢者医療広域連合事業費 303,752 ・ 後期高齢者医療特別会計繰出金 89,462 ・ 老人福祉施設整備費 1,000 ・ うらだての里借入償還金助成補助金 ・ 第三平成園借入償還金助成補助金 55,569 ・ 金婚を祝う会事業費 ・ 老人医療費助成事業費
・ 第四平成園の構想策定調査費	20	20	・ 第四平成園の構想策定調査費
・ コミュニティセンター管理費	104,067	83,730	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下条・七谷・中央・須田・上条・上町の各コミュニティセンター管理費 ☆北コミュニティセンター開設
・ 市民福祉交流センター費	174,376	34,526	・ 市民福祉交流センター「加茂美人の湯」運営費

主要事業一覽 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・ 市民サービスセンター費	6,219	6,219	・ 市民サービスセンターの管理、併せて土曜開庁の実施
・ 市民サービスコーナー費	818	818	・ 下条・七谷・須田の各コミュニティセンターにおいて戸籍・住民票・印鑑証明・税関係証明書の交付を実施
・ 旅券発給業務費	514	0	・ 一般旅券発給業務の実施
・ 情報政策費	6,089	6,089	・ インターネット等を通して、市及び地域の情報化を推進
・ コミュニティ推進費	738	738	・ はつらつコミュニティ活動補助金等
・ ふるさと加茂応援寄附金推進事業費	33,266	33,266	・ 特産品によりふるさと寄附金を推進
・ 児童福祉費(人件費含)	1,311,515	552,861	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭児童相談室運営費 ・ 心身障害者扶養共済費 ・ 児童手当給付費 351,255 所得制限額未満 <ul style="list-style-type: none"> 3歳未満の子ども及び3歳以上小学校修了前までの第3子以降の子どもの保護者に子ども1人当たり月額15,000円を支給 (102,825) 3歳以上小学校修了前までの第1子・第2子の子どもの及び中学生の子どもの保護者に子ども1人当たり月額10,000円を支給 (245,220) 所得制限以上 <ul style="list-style-type: none"> 中学生までの子どもの保護者に子ども1人当たり月額5,000円を支給 (3,210) ・ 児童扶養手当給付費 76,550 ・ 誕生祝金 第3子から1人10万円 ・ 子ども医療費助成事業費 73,572 <ul style="list-style-type: none"> 通院：高校卒業まで原則無料 入院：高校卒業まで完全無料 ☆【拡充】子が2人以下の家庭の子も高校卒業まで原則無料。H28.12から実施 従前：中学校卒業まで原則無料(3人以上の子を有する家庭の子は高校卒業まで原則無料) ・ ひとり親家庭等医療費助成事業費 14,374 ・ 未熟児養育医療給付事業費 1,190 ・ 母子福祉対策事業費 300 ・ 公立保育園運営費 238,990 <ul style="list-style-type: none"> 園児バス運営費(天神林保育園を除く6園) (9,000) ・ 私立認可保育所費 525,794 ※国の徴収基準に対する加茂市の保育料軽減額 75,325 ・ 公立、私立保育所新入園児配付用クマ除け鈴購入費
☆加茂市・田上町消防衛生保育組合負担金	12,184	12,184	・ 病児保育園建設費負担金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・地域子育て支援センター事業	5,748	2,156	・上条コミュニティセンター隣にある「乳幼児あそびの広場」管理費 ・子育て等に関する相談・援助、情報提供等を「乳幼児あそびの広場」と須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」で実施
・児童館運営費	23,990	14,956	・児童館運営費 ☆【拡充】石川児童館土曜開館実施
・生活保護費(人件費含)	370,171	109,526	・扶助費 ・中国残留邦人等生活支援給付金 1,605
・シルバー人材センター費	17,759	17,759	・シルバー人材センター運営費補助金等
・勤労者福祉費補助金	500	500	・連合県央地域協議会加茂支部及び加茂地区労センター補助金
・加茂病院建替関係調査費	100	100	・加茂病院建替関係調査費
・健康づくり推進事業費	1,232	1,232	・健康カレンダーの作成等
・母子衛生費	24,153	23,955	・助産師訪問指導等 ・妊婦乳幼児健康診査等 (乳児健康診査(3～4カ月) 1歳6カ月児健康診査 歯科健診(1歳6カ月、2歳、2歳6カ月、3歳3歳児健康診査 妊婦健康診査 療育教室等
・母子健康センター運営費	3,377	1,373	・母子健康センター運営費 ☆非常階段付替工事 2,000
・妊産婦医療費助成事業費	3,725	3,725	・妊産婦医療費助成事業費
・不妊治療助成事業費	1,500	1,500	・不妊治療に要する経費を助成 1年度あたり上限10万円を助成
・血液対策費	607	607	・献血者の新規拡大等
・精神衛生費	3,456	3,306	・精神障害者医療費助成事業費 ・地域自殺対策緊急強化事業費
・保健事業費	68,619	50,474	・健康診査費 65,445 心電図検査の全員実施 (2,196) 前立腺がん検診の実施 (2,157) 子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診の無料実施 (8,507) ・骨髄移植ドナー支援事業費 骨髄提供者(ドナー)が骨髄の提供にあたり入院及び通院する日数について1日2万円を助成 ・骨髄バンク命のアサガオにいがた補助金 ・特定保健指導事業費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
<ul style="list-style-type: none"> ・機能訓練事業費 ・感染症予防費 ・予防接種事業費 	<p>1,990</p> <p>132</p> <p>87,001</p>	<p>1,429</p> <p>44</p> <p>86,941</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進事業費 ・歯科保健対策事業費 ・機能訓練教室の実施 ・機能訓練センター運営費 ・感染症予防費 ・各種予防接種事業 <ul style="list-style-type: none"> 65歳以上のインフルエンザ予防接種の無料実施 33,668 13歳未満のインフルエンザ予防接種1回目接種の無料実施 7,308 日本脳炎予防接種 10,944 ヒブワクチン接種の無料実施 生後2カ月から5歳未満を対象 4,731 小児用肺炎球菌ワクチン接種の無料実施 生後2カ月から5歳未満を対象 7,044 水痘ワクチン接種の無料実施 生後12カ月から3歳未満を対象 3,386 ☆B型肝炎予防接種の無料実施 <ul style="list-style-type: none"> 生後12カ月未満を対象 2,286 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種の一部助成 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳を対象 3,610 風しんワクチン接種全額助成 180
<ul style="list-style-type: none"> ・結核予防事業費 	<p>2,175</p>	<p>2,175</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・結核予防事業費
<p>農業・林業・商工業・観光 関係 (各分野の産業が一体となって発展するまちづくり)</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業振興資金利子補給補助金 ・新規就農者資本装備支援事業費補助金 ・青年就農支援事業費 ・生産調整推進対策事業費 ・農業用機械購入費等補助金 ・特色ある米づくり拡大支援事業費補助金 ☆経営体発展総合支援事業費補助金 	<p>540</p> <p>2,447</p> <p>6,000</p> <p>13,765</p> <p>51,726</p> <p>10,110</p> <p>7,878</p>	<p>276</p> <p>1,159</p> <p>0</p> <p>8,835</p> <p>51,726</p> <p>0</p> <p>716</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年7月新潟・福島の高雨災害により農作物等に被害を受けた農家が借り入れた新潟県農林水産業振興資金の利子を全額助成等 ・新規就農者へリースする農業用機械等購入費に対する補助金 ・独立・自営就農する年齢が原則45歳未満で所定の要件を備えた認定新規就農者に対して、就農から最長5年間、年間最大150万円を給付 ・生産調整推進対策助成補助金等 ・経営所得安定対策推進事業費 ・農業用機械購入に対して、経費の20%を補助(うち5%は、前年度減反達成率をかけて補助率を積算) ・JAにいがた南蒲の北低温倉庫下見検査装置整備費に対する補助金 ・経営規模の拡大を図る農業者へリースする機械の購入費に対する補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘 要
・農業まつり開催費 (地方創生推進事業費)	500	250	・農協と市が共催して実施する農業まつりへの負担金
・果樹共済加入促進事業費	1,861	1,861	・果樹共済掛金の20%を補助
・環境保全型農業直接支払交付金事業費	2,200	500	・地球温暖化防止、生物多様性保全に効果の高い営農活動事業への助成
・農業振興費	1,305	1,305	・くだもの広場管理費 ・市民農園調査費等
・有害鳥獣対策費	9,053	8,999	・クマ、サル、イノシシ等有害鳥獣の捕獲等を実施し、住民の安全と農作物被害の防止を図る ・有害鳥獣捕獲の担い手緊急確保補助金
・家畜堆肥処理施設建設調査費	20	20	・家畜堆肥処理施設建設調査費
・白根郷地区附帯県営農地防災事業費負担金 H29 県事業費 300,000	1,743	243	・須田、白根郷地域の湛水解消のため国営総合農地防災事業の附帯事業として実施 事業主体＝県 負担割合(ガイドライン) 7.0% 受益者面積割合 8.3%
・用排水対策事業費	10,220	10,220	・土地改良区による用排水対策事業に対する補助金等
・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 H29 県事業費 5,000	67	67	・五十嵐川沿岸地区排水施設整備調査計画費 事業主体＝県 負担割合 10% 受益面積割合 13.22%
・多面的機能支払交付金事業費	6,168	1,517	・農村環境向上のため農業者が実施する共同活動事業への助成
・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料	2,000	2,000	・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料
・造林推進事業費	8,878	5,274	・受託事業資金利子補助金 ・森林環境保全整備事業費補助金 ・森林整備地域活動支援交付金
☆きのこ王国支援事業費	2,108	191	・きのこ生産者にリースする栽培用機械等の購入費に対する補助金
・林道大皆川線改良事業費	1,020	570	・大皆川線 総延長 460m 幅員 5m 平成 29 年度 改良工事
・林道小皆川線改良事業費	1,020	570	・小皆川線 総延長 800m 幅員 4m 平成 29 年度 改良工事
・林道猿毛線舗装事業費	300	300	・猿毛線 総延長 400m 幅員 3m 平成 29 年度 舗装工事
・漁業振興費	8,444	2,131	☆内水面漁業近代化施設等整備事業費補助金 6,944 ・加茂川漁業協同組合運営費補助金等
・農業委員会費	19,081	11,064	・農業委員会費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘 要
・地域交流センター費	7,240	2,032	・にいつフードセンター(1階)、市民交流センター(2階)及び中央コミュニティセンターを備えた地域交流センターの管理運営費
・中小企業等金融対策費	2,476,549	20,213	<ul style="list-style-type: none"> ・市制度融資審査会委員報酬等 ・地方産業育成資金預託金 68,000 ・中小企業振興資金預託金 60,000 ・工場等移転資金預託金 48,000 ・商店街近代化資金預託金 18,180 ・ふるさと就職支援資金預託金 4,704 ・商工組合中央金庫預託金 100,000 ・中小企業経営安定資金預託金 313,055 ☆第17次中小企業経営安定資金預託金 600,000 ・借換保証制度についての加茂市の支援預託金 1,176,378 ・東日本大震災復興緊急保証制度についての加茂市の支援預託金 34,019 ・県信用保証協会保証料補助金 20,000
・中小企業特別小口資金融資制度	118,704	493	・1件200万円を限度とする無担保無保証の中小企業向け融資制度
・企業設置奨励事業費	4,028	4,028	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に工場、事業所を新設、増設又は移設する者に固定資産税・都市計画税額の100%を3年間助成 ☆【拡充】増設・移設も新設と同様に税額の100%を3年間助成。H28.4から実施 従前:増設・移設は1年目100%、2年目70%、3年目50%を助成
・商店街近代化事業費	2,698	2,656	・新町商店街近代化促進事業補助金等
・加茂駅西口運営費	5,777	5,722	・加茂駅西口運営経費
・消費者対策費	5,003	143	・消費生活相談窓口の経費等
・雇用安定奨励事業費	100	100	・国の雇用調整助成金制度を利用し、雇用の維持に努める市内の企業者に対し1企業当たり10万円の雇用安定奨励金を交付する
・商工団体育成事業費	3,142	3,142	・加茂商工会議所中小企業施策推進費補助金等
・商業振興事業費	2,675	2,675	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街協同組合が実施する共同事業及び商業近代化推進協議会への補助金等 ・商店街駐車場運営事業補助金
・イベント推進事業費(地方創生推進事業費)	5,064	2,532	<ul style="list-style-type: none"> ・小京都を楽しむ会 AKARIBA 事業補助金 ・加茂川にこいのぼりを泳がせる経費 ・ながいきストリート逸品フェア補助金 ・商店街イベント事業補助金
・桐タンス・建具等販路開拓事業費	373	373	・新潟県伝統的工芸品展開催費負担金等
・桐タンス・建具等販路開拓事業費(地方創生推進事業費)	7,500	3,750	・国内・海外販路開拓事業補助金等
・産地振興事業費	1,440	1,440	<ul style="list-style-type: none"> ・新技術・新製品開発事業補助金 ・中小企業研修受講料補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・産地振興事業費 (地方創生推進事業費)	200	100	・加茂鉄工業協同組合研修事業補助金 ・展示会出品小間料補助金
・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理費 (地方創生推進事業費)	4,672	2,065	・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理費
・雪椿まつり事業費	6,350	6,350	・雪椿まつり開催事業費
・友好都市大島町交流事業費	1,035	1,035	・友好都市大島町交流事業費
・越後加茂川夏祭り開催事業費 (地方創生推進事業費)	4,499	2,271	・越後加茂川夏祭り開催事業補助金 ・仮橋設置、撤去費
・観光施設管理費	6,293	6,085	・粟ヶ岳県民休養地等の観光施設の管理費
・観光施設管理費 (地方創生推進事業費)	4,323	2,162	・ハイキングコース・登山道管理委託料等 ・炭焼き体験委託料
・観光宣伝事業費 (地方創生推進事業費)	2,968	1,490	・市内観光マップ印刷費 ・新聞等広告費 ・燕三条駅内看板維持管理費
・菊花展費 (地方創生推進事業費)	1,311	662	・菊花展開催事業費
・産業センター費	30,616	12,214	・産業センター維持管理費
道路・河川・公園・住宅 関係 (自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり)			
・交通安全施設整備事業費	5,500	5,500	・道路照明灯、道路反射鏡、防護柵等、市道における安全施設の整備
・街灯整備事業費	2,500	2,500	・防犯灯の整備
・融雪施設整備事業費 (防災・安全交付金事業)	10,500	500	☆番田石川線1号消雪パイプ布設替
・猿毛山ドリームライン調査費	30	30	・猿毛山ドリームライン調査費
・希望ヶ丘バイパス調査費	30	30	・希望ヶ丘バイパス調査費
・都ヶ丘学校町線調査費	50	50	・都ヶ丘学校町線調査費
・道路新設改良費 (社会資本整備総合交付金事業)	38,850	1,790	☆新福島線道路新設改良 ☆田中新田線道路新設改良
・道路新設改良費 (防災・安全交付金事業)	24,150	1,121	・赤谷幹線道路改良 ・舞台八幡線道路改良 ☆下条矢立境線交差点改良 ☆下条矢立境線歩道整備
・道路新設改良費 単独事業	10,000	10,000	・生活関連道路の整備 下大谷線1号外14線

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・私道舗装事業補助金	600	600	・幅員 2 m以上の私道舗装補助
・水路改良費 単独事業	5,000	5,000	・都市、集落排水路整備 川西居浦排水路外 6 線
・河川環境整備費	11,524	2,524	・河川除草、ホタル川の維持管理 ・加茂川、下条川等の河道整備充実
・急傾斜地崩壊防止事業費 H29 県事業費 50,000 千円	5,000	0	・若宮町 2 丁目地区急傾斜地崩壊防止県事業 (法枠工) 負担金
・道路除雪費	39,691	27,554	・道路除雪費
・街路事業費 (単独)	442	442	・千刈駒岡線補修費等
・新町商店街多目的広場調査費	30	30	・新町商店街多目的広場調査費
・信濃川河川敷桃の花公園調査費	30	30	・信濃川河川敷桃の花公園調査費
・都市再生整備計画事業費	284,654	26,254	【加茂市街地地区】 ・新町木造雁木整備 ☆北コミュニティセンター建設工事 ☆堰ノ川改修工事実施 (29 年度に極力完成 する。)
・若宮公園整備事業費	31,950	1,750	・自然環境資源を生かし、若宮公園の整備を行う 園路整備、防火水槽設置等
・公園緑地維持管理費	46,565	42,393	・公園、緑地の維持管理費 ☆公園トイレ洋式化 7 基 ・石川公園の桜をライトアップ ・下条川ダムにヘラブナ 2 t 放流
・加茂山遊具・遊歩道整備事業費 (地方創生推進事業費)	2,000	1,000	・加茂山公園遊具・遊歩道補修工事
・桃の花公園管理費	956	956	・桃の花公園の管理費
・須田中央公園憩いと遊びの広場 管理費	569	569	・須田中央公園憩いと遊びの広場の管理費
・子供の遊び場管理費	756	756	・子供の遊び場遊具等管理費
・住宅新築奨励金	5,000	5,000	・住宅新築に対し固定資産税相当額を交付 (280 m ² 限度) 一般住宅 1 年間 公共事業関連 3 年間
・マイホーム支援資金預託金	91,059	0	・マイホーム支援資金預託金 住宅の新築、増改築に融資 市内建築業者に発注した場合には、金利を 低く設定 市内業者へ発注 1.4% 市外業者へ発注 1.8%
・加茂市保有宅地取得資金預託金	48,000	0	・1 件 600 万円を限度に、市が保有する宅地を取 得する者に対する融資
・建築業技能向上助成金	200	200	・建築業組合員の技能向上活動に助成

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅維持管理費 ・県営住宅維持管理費 ・再開発住宅管理費 	<p>17,685</p> <p>2,914</p> <p>1,621</p>	<p>0</p> <p>0</p> <p>0</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅維持管理戸数 371 戸 ・県営住宅維持管理戸数 168 戸 ・再開発住宅維持管理戸数 住宅 16 戸、店舗 5 戸、集会所 1 戸
<p>教育・文化・体育 関係 (教育環境が充実し文化・体育活動が盛んなまちづくり)</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス運営費 	78,075	78,075	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校 43,151 <ul style="list-style-type: none"> 加茂小学校 バス 4 台 千刈 1・2・3 丁目、学校町、都ヶ丘、希望ヶ丘、陣ヶ峰、赤谷の一部、矢立 加茂南小学校 バス 3 台 1 区、2 区、上 3 区、若宮町 2 丁目、桜沢、秋房の一部、八幡の一部 下条小学校 バス 4 台 天神林、長福寺、下興野、福島、横江、中興野、下興屋向の一部、上下条 七谷小学校 バス 3 台 七谷全域 須田小学校 バス 2 台 田中新田、上鶴森、中鶴森、下鶴森、北潟、五反田、後須田第一、後須田第二、後須田第三、後須田第四 加茂西小学校 バス 1 台 川西、山島、上諏訪ノ木 石川小学校 バス 1 台 大郷町 1・2 丁目、高須町 1 丁目、寿町の一部 ・中学校 21,783 <ul style="list-style-type: none"> 加茂中学校 バス 3 台 加茂新田、山島、川西、番田、石川 1・2 丁目、幸町 1・2 丁目 若宮中学校 バス 1 台 1 区、2 区、上 3 区 葵中学校 バス 2 台 長福寺、下興野、福島、横江、上下条、中興野、下興屋向の一部、天神林、高須町 2 丁目、新栄町、芝野 七谷中学校 バス 2 台 七谷全域 須田中学校 バス 1 台 田中新田、上鶴森、中鶴森、下鶴森、砂押新田、前須田、北潟 ・障害のある小中学校生等 バス 3 台 13,141 市内小中学校特別支援学級 月ヶ岡特別支援学校 適応指導教室(勤労青少年ホームで開設)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校管理費(人件費含) 	254,979	253,880	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校管理運営費 228,874 ・特別支援学級介助員経費 25,700 (小学校 8 名、中学校 6 名) ・小中学校クマ除け鈴購入費
<ul style="list-style-type: none"> ・加茂西小学校建設調査費 	100	100	<ul style="list-style-type: none"> ・加茂西小学校建設調査費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・学校営繕費	61,206	34,406	・小中学校施設の改修整備を図る ☆加茂南小学校体育館屋根改修工事 ・七谷小学校給水管更新工事 ☆非常階段付替工事 下条小学校 石川小学校 葵中学校
☆小中学校冷房化事業費 28年度10月補正予算に計上し29年度に繰り越して実施	355,269	563	・市内全小中学校12校の冷房化
・不登校児童生徒適応指導教室運営費	345	345	・不登校児童生徒適応指導教室運営費
・外国青年招致事業費	11,695	11,695	・市単独のALT2名により、小・中学校の英語教育の充実を図る
・楽器整備費	500	500	・小中学校楽器購入費
・遠距離等通学費補助金	76	76	・小中学校遠距離等通学費補助金
・教育用コンピューター整備費	6,786	6,786	・小中学校教育用コンピューター整備等
・ひとつづくり支援事業費	1,200	1,200	・小学校7校、中学校5校
・武道教育費	2,098	2,098	・中学校の武道授業に要する経費
・武道教育推進事業費 (地方創生推進事業費)	6,000	3,000	・中学校の武道授業に要する経費
・校外活動費	2,486	2,486	・校外活動及び部活動にスクールバスを利用 小学校 年間 206台 中学校 年間 263台
・学校給食費(人件費含)	145,961	145,941	・小中学校の給食にかかる経費 ・学校給食良質米(加茂産コシヒカリ)購入費補助金 2,460
・奨学資金貸付金	75,156	16,486	・新規貸付 22,176 (従来の金額の貸付及び主たる扶養者の失職等による増額貸付を実施) 高校生 5名 短大・専門学校生 21名 大学生 47名
・私立高等学校就学援助費	2,194	2,194	・私立高等学校運営費補助金 ・私立高等学校生徒学費助成金
・幼稚園費	60,093	26,782	・私立幼稚園運営費補助金 ・私立幼稚園配付用クマ除け鈴購入費 ・就園奨励費補助金 15,486 ・幼稚園施設型給付費 41,756
・体育文化活動振興費	7,940	7,940	・児童・生徒輸送用バス借上等 ・体育文化活動費補助金 小学校 2,000 中学校 2,000 ・中学校茶道部活動費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・温水プール費	57,506	29,290	・温水プール管理運営費 ・各種水泳教室の開催 12,000
・屋内ゲートボール場費	9,585	9,095	・屋内ゲートボール場兼テニス場管理運営費
・冬鳥越スキーガーデン費	20,454	16,282	・冬鳥越スキーガーデン管理費 ・バラ園整備委託（約150種2,700本） ・花時計花壇整備委託（直径20m 314㎡）
・体操トレーニングセンター費	22,060	20,230	・体操競技施設管理運営費
・体操トレーニングセンター整備費	2,000	2,000	・体操器具更新費
・サッカー場費	3,616	3,616	・サッカー場管理費
☆勤労青少年ホーム整備費	10,000	0	・非常階段付替工事
☆勤労者体育センター整備費	71,236	10,336	・空調機設置工事 ・屋根改修工事
☆公民館施設整備費	70,200	0	・市民体育館空調機設置工事 ・須田分館競技場空調機設置工事
☆体育施設整備費	109,065	11,265	・下条体育センター空調機設置工事 ・屋内ゲートボール場空調機設置工事 ・陸上競技場第4種公認更新整備工事等
・二万年前旧石器公園管理費	656	656	・二万年前旧石器公園管理費
・市内遺跡試掘調査費	2,000	730	・市内遺跡試掘調査費
・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費	50	50	・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費
☆国民文化祭調査費	100	100	・国民文化祭調査費
・文化財保護費	947	947	・文化財の保存管理経費 ・無形民俗文化財保存奨励金
・伝統文化こども教室事業費（地方創生推進事業費）	814	414	・伝統文化こども教室事業への補助金
・紙漉き技術保存振興事業費	4,818	4,818	・紙漉き技術保存振興事業費
・紙漉き技術後継者育成事業費（地方創生推進事業費）	4,000	2,000	・紙漉き技術後継者育成事業費
・市史編さん費	24,793	22,283	・通史編上巻（考古～近世）刊行 ・古文書等歴史資料の調査 ・市史だより発行
☆民俗資料館整備費	2,037	2,037	・屋根改修工事
・図書館費	27,768	26,645	・図書館管理運営費
・図書等購入費	13,184	13,184	・図書等の購入費
・図書館整備費	136	136	・視聴覚機器購入費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・文化会館費	31,838	23,950	・文化会館管理運営費
・文化会館自主事業費	13,757	7,000	・自主事業費(10事業、11公演)
・文化会館整備費	11,173	11,173	・文化会館耐震診断事業 10,066 ・折りたたみ椅子入替え 1,107
・社会体育活動推進費	2,711	2,711	・スポーツ団体補助及び各種スポーツ大会 出場援助 ・スポーツ少年団等の対外遠征にスクール バス等を使用
・少年剣道大会開催費補助金	200	200	・少年剣道大会開催経費への補助金
・加茂スキークラブジュニア育成 費補助金	200	200	・加茂スキークラブジュニア育成経費への 補助金
☆空手マット購入費	1,152	1,152	・空手マット購入費
・社会教育団体等補助金	2,500	2,500	・社会教育団体等補助金 ・加茂郷菊花展開催費補助金 ・全国松坂・小唄・民謡日本一大会開催費 補助金
・青少年育成団体連絡協議会補助 金	5,417	5,417	・各地区青少年育成団体補助金
・国際交流推進費	6,243	6,243	・国際交流推進費補助金等 ・外国人留学生支援手当
環境・衛生・消防・上水道・下水道 関係 (安全で快適な暮らしよいまちづくり)			
・加茂川一斉清掃事業費	121	121	・毎年6月第1日曜日に実施
・環境衛生事業費	3,235	3,235	・衛生害虫駆除 ・公共下水路消毒委託料 ・害虫駆除薬剤購入費補助金
・水と緑の環境づくり花いっぱい 推進費	1,492	1,448	・花いっぱい運動の活動と推進
・花いっぱい推進事業費 (地方創生推進事業費)	3,600	1,800	・花いっぱい運動の活動と推進
・自然環境保全対策費	779	779	・乱開発の未然防止と自然環境の保全を図る
・公害対策費	302	272	・水質・騒音・振動・悪臭公害の未然防止
・交通対策費	1,998	1,998	・交通安全運動費等 ・チャイルドシート購入費補助金
・自転車駐車場費	2,230	2,230	・自転車駐車場管理費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・加茂市・田上町消防衛生保育組合負担金	249,638	249,638	・ごみ、し尿処理、斎場等にかかる負担金
・塵芥処理費	86,022	86,005	・ごみ収集業務委託料 82,203 【拡充】不燃物収集 ☆鉄類、ガラス・セトモノ類：月1回を月2回に（28年11月から） ☆蛍光管類：月2回実施（29年10月から）
・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	3,305	2,204	・再生資源回収事業補助金 ・ごみ収集ステーション集塵箱購入費 ・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 10基
・し尿処理費	9,233	389	・し尿汲取委託料
・下水道事業特別会計繰出金	678,341	678,341	・下水道事業特別会計繰出金
・上水道費	12,152	4,152	・三条地域水道用水供給企業団出資金
・加茂警察署廃止阻止のための調査費	30	30	・加茂警察署廃止阻止のための調査費
・信濃川・加茂川・下条川防災調査費	50	50	・信濃川・加茂川・下条川防災調査費
・常備消防費	365,231	365,231	・加茂市・田上町消防衛生保育組合負担金
・消防団運営費	54,470	54,470	・消防団活動に係る運営費（消防団員 397人） ☆【拡充】消防団員の出勤時等の費用弁償引上げ
☆消防団用資機材購入費	3,909	3,909	・各分団にチェーンソーを配備
・消防団等出勤時食事代	1,320	1,320	・消防団等出勤時の食事代
・被災者健康対策費	71	71	・被災者の健康診査等委託料

5 特別会計の概要 ☆は新規事業

(単位:千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主な事業																								
国民健康保険特別会計	3,442,592 伸率△0.2%	3,449,288	①世帯数 4,040 世帯 ②被保険者数 6,507 人 ③国民健康保険税 558,112 千円 (5.4%減) ④保険給付費 2,066,957 千円 (0.5%減) ⑤人間ドック助成事業 993 件 対象年齢 30 歳以上 25,033 千円 ⑥出産育児一時金 20 件 1 人当たり支給額 420 千円 ⑦葬祭費 50 件 1 人当たり支給額 50 千円																								
後期高齢者医療特別会計	287,245 伸率 4.0%	276,101	①医療対象人員 5,191 人 75 歳以上及び 65 歳から 74 歳までの 方で一定の障害のある方 ②後期高齢者医療広域連合納付金 274,374 千円 (運営主体 県内全市町村が共同して 創設した後期高齢者医療広域連合)																								
宅地造成事業特別会計	349,420 伸率 0.0%	349,420	①市内一円小規模住宅団地造成事業 ②若宮住宅団地・後須田住宅団地等分譲																								
下水道事業特別会計	2,059,399 伸率 3.5%	1,990,513	①事業認可面積 778.9ha ②平成 28 年度末供用開始区域予定 491ha ③事業進捗率 28 年度末見込 29 年度末予定 整備率 70.5% 71.7% 普及率 69.0% 69.8% 水洗化率 79.5% 80.0% ④事業費 553,000 千円 (H28 年度 445,000 千円) (1) 国庫補助事業 500,000 千円 ・汚水管渠工事 延長 2,000m ☆浄化センター設備長寿命化改築更新 (2) 単独事業 53,000 千円 ・汚水管渠工事 延長 230m																								
特殊要因を除いた予算額	1,503,499 伸率 3.4%	1,454,153																									
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">※特殊要因</th> <th colspan="2">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>本年度予算額</th> <th>前年度予算額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資本費平準化債</td> <td>313,100</td> <td>304,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道事業債(特別措置分)</td> <td>62,400</td> <td>69,100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>借換債</td> <td>180,400</td> <td>162,760</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>555,900</td> <td>536,360</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				※特殊要因		(単位:千円)			本年度予算額	前年度予算額		資本費平準化債	313,100	304,500		下水道事業債(特別措置分)	62,400	69,100		借換債	180,400	162,760		計	555,900	536,360	
※特殊要因		(単位:千円)																									
	本年度予算額	前年度予算額																									
資本費平準化債	313,100	304,500																									
下水道事業債(特別措置分)	62,400	69,100																									
借換債	180,400	162,760																									
計	555,900	536,360																									
介護保険特別会計	3,044,624 伸率 0.6%	3,027,524	①介護保険予定対象者数 9,606 人 ②介護保険料 598,827 千円 第 1 号被保険者(65 歳以上) 基準月額保険料 5,290 円 ③保険給付費 2,937,369 千円 ・居宅介護サービス等給付費 ホームヘルプサービス事業 デイサービス事業 ショートステイ事業 訪問看護事業 デイケア事業 ・施設介護サービス等給付費 介護老人福祉施設																								

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業
			<p>介護老人保健施設 介護療養型医療施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具購入費 ・住宅改修費 ・居宅介護サービス計画給付費 ・介護予防サービス等給付費 ・介護予防福祉用具購入費 ・介護予防住宅改修費 ・介護予防サービス計画給付費 <p>④介護認定審査費 14,892 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定審査会 50 回開催 介護認定審査会委員報酬等 主治医意見書作成手数料等 <p>⑤地域支援事業費 73,952 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業費 (65 歳以上対象) 介護予防・生活支援サービス事業費 介護予防教室事業費 介護予防把握事業費 普及啓発事業費 健康教育事業費 健康相談事業費 歯科保健対策事業費 機能訓練事業費 ・包括的支援事業費 地域包括支援センター運営費 ・任意事業費 在宅家族介護支援事業費 在宅で65歳以上の介護サービス未利用者の介護を担っている方に対して、年額 60,000 円の手当を支給
在宅介護サービス事業 特別会計	547,333 伸率 0.1%	546,774	<p>①訪問看護ステーション運営費 37,434 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護事業費 保健師・看護師・理学療法士が訪問 <p>②訪問介護事業費 235,285 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームヘルプサービス事業 (加茂福祉会へ委託) ・ホームヘルパー70人体制による在宅福祉サービスの推進 <p>③通所介護事業費 219,480 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス事業(加茂福祉会へ委託) 平成園、第二平成園、第三平成園で実施 <p>④短期入所事業費 4,200 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人ショートステイ事業 介護保険の給付限度を超える分を市単独で助成

(単位：千円)

特 別 会 計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業
			⑤居宅介護支援事業費 703 千円 サービス計画費 ⑥加茂市介護・看護支援センター運営費等 9,030 千円 要介護者等の相談・介護保険サービス 提供機関との調整の実施

6 水道事業会計の概要

(単位:千円、%)

区 分	項 目	本年度予算額	前年度予算額	伸 率
水道事業会計	(収益的収支)			
	収入 水道事業収益	616,406	623,899	△ 1.2
	支出 水道事業費用	509,997	534,084	△ 4.5
	差引	<u>106,409</u>	<u>89,815</u>	18.5
	(資本的収支)			
	収入 資本的収入	250,015	98,371	154.2
	支出 資本的支出	374,153	222,184	68.4
	差引	<u>△ 124,138</u>	<u>△ 123,813</u>	0.3
	(損益勘定留保資金)			
	過年度分	22,247	21,370	4.1
当年度分	83,374	82,178	1.5	
計	<u>105,621</u>	<u>103,548</u>	2.0	
	収 支 差 引	87,892	69,550	26.4
事業概要	① 業務予定量			
	(1) 給水戸数	10,290 戸		
	(2) 年間総給水量	3,967,200 m ³		
	(3) 一日平均給水量	10,869 m ³		
	② 主な建設改良事業			
	(1) ☆電気計装施設更新工事	160,000 千円		
	・天神林浄水場等			
	(2) 配水管移設事業	86,500 千円		
	・下水道関連事業	中興野橋線等	延長	655m
	・国県道関連事業	県道出戸村松線	延長	50m
・県街路関連事業	番角脇線	延長	10m	
☆河川関連事業	準用河川堰ノ川	延長	20m	
③ 本年度予算における年度末の貯金即ち使用可能な損益勘定留保資金の年度末における額は、87,892 千円である				
④ 県内 20 市中最低の水道料金を堅持する				
⑤ 平成 29 年度もすべての加茂市民に粟ヶ岳の水を供給する				

Ⅲ 資料

一般会計歳入款別一覧表 (対前年比較)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	構成千分比
1 市 税	2,786,175	2,763,203	22,972	200
2 地方譲与税	137,000	137,000	0	10
3 利子割交付金	15,000	15,000	0	1
4 配当割交付金	10,000	10,000	0	1
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	8,000	0	1
6 地方消費税交付金	485,000	510,000	△ 25,000	35
7 自動車取得税交付金	40,000	40,000	0	3
8 地方特例交付金	10,000	10,000	0	1
9 地方交付税 (臨時財政対策債を加算した場合)	3,883,000 (4,306,000)	3,995,000 (4,382,000)	△ 112,000 (△ 76,000)	278 (309)
10 交通安全対策特別交付金	5,500	5,500	0	0
11 分担金及び負担金	115,707	163,578	△ 47,871	8
12 使用料及び手数料	277,151	278,582	△ 1,431	20
13 国庫支出金	1,182,205	1,066,163	116,042	85
14 県支出金	652,596	634,606	17,990	47
15 財産収入	5,823	5,882	△ 59	0
16 寄附金	62,201	12,201	50,000	4
17 繰入金	106,758	92,758	14,000	8
18 繰越金	30,000	30,000	0	2
19 諸収入	2,964,084	2,964,227	△ 143	213
20 市債	1,163,800	629,300	534,500	83
臨時財政対策債・借換債を除く市債	495,500	123,900	371,600	35
臨時財政対策債	423,000	387,000	36,000	30
借換債	245,300	118,400	126,900	18
歳入合計	13,940,000	13,371,000	569,000	1,000

※臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担

一般会計歳出款別一覧表 (対前年比較)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳				構成 千分比
				特定財源		一般財源		
				国県支出金	地方債	その他		
1 議会費	147,012	147,287	△ 275			147,012	11	
2 総務費	939,062	983,251	△ 44,189	76,072		843,807	67	
3 民生費	4,052,705	4,102,699	△ 49,994	1,415,493	18,200	2,166,599	291	
4 衛生費	675,387	679,222	△ 3,835	6,948	10,000	631,695	48	
5 労働費	169,488	79,874	89,614		70,900	62,413	12	
6 農林水産業費	254,163	230,388	23,775	56,643	1,500	195,376	18	
7 商工費	2,732,780	2,764,132	△ 31,352	38,860		116,590	196	
8 土木費	1,546,053	1,350,098	195,955	201,558	200,100	971,606	111	
9 消防費	443,229	426,907	16,322			443,229	32	
10 教育費	1,526,327	1,210,020	316,307	37,573	194,800	1,178,523	110	
11 災害復旧費	4,153	4,153	0			4,153	0	
12 公債費	1,439,640	1,382,968	56,672		245,300	1,190,005	103	
臨時財政対策債分・ 借換債分を除く公債費 (うち地方交付税算入分) (市純負担分)	820,229 (301,877) (518,352)	926,367 (405,263) (521,104)	△ 106,138 (△ 103,386) (△ 2,752)			815,894	59	
臨時財政対策債分	374,111	338,201	35,910			374,111	27	
借換債分	245,300	118,400	126,900		245,300	0	17	
13 諸支出金	1	1	0			1	0	
14 予備費	10,000	10,000	0			10,000	1	
歳出合計	13,940,000	13,371,000	569,000	1,833,147	740,800	7,961,009	1,000	

※臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担

一般会計性質別経費一覧表

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成29年度		
	当 初	構成比	当 初	構成比	前年比
1 消費的経費	7,134,518	53.4	7,249,690	52.0	1.6
(1) 人件費	1,859,276	13.9	1,819,913	13.0	△ 2.1
(2) 物件費	1,687,223	12.6	1,847,895	13.3	9.5
(3) 維持補修費	171,111	1.3	176,528	1.3	3.2
(4) 扶助費	1,957,476	14.7	1,777,213	12.7	△ 9.2
(5) 補助費等	1,459,432	10.9	1,628,141	11.7	11.6
2 投資的経費	297,825	2.2	825,642	5.9	177.2
(1) 普通建設事業費	293,672	2.2	821,489	5.9	179.7
ア 補助事業	136,095	1.0	393,285	2.8	189.0
イ 単独事業	157,577	1.2	428,204	3.1	171.7
(2) 災害復旧事業	4,153	0.0	4,153	0.0	0.0
ア 補助事業	0	0.0	0	0.0	-
イ 単独事業	4,153	0.0	4,153	0.0	0.0
3 公債費	1,382,939	10.3	1,439,613	10.3	4.1
臨時財政対策債分・ 借換債分を除く公債費	926,338	6.9	820,202	5.9	△ 11.5
臨時財政対策債分	338,201	2.5	374,111	2.7	10.6
借換債分	118,400	0.9	245,300	1.7	107.2
4 積立金	180,752	1.4	109,058	0.8	△ 39.7
5 投資及び出資金・貸付金	2,840,913	21.2	2,824,580	20.3	△ 0.6
6 繰出金	1,524,053	11.4	1,481,417	10.6	△ 2.8
7 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0.0
合 計	13,371,000	100.0	13,940,000	100.0	4.3

※臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担